ポータブル・ヘッド

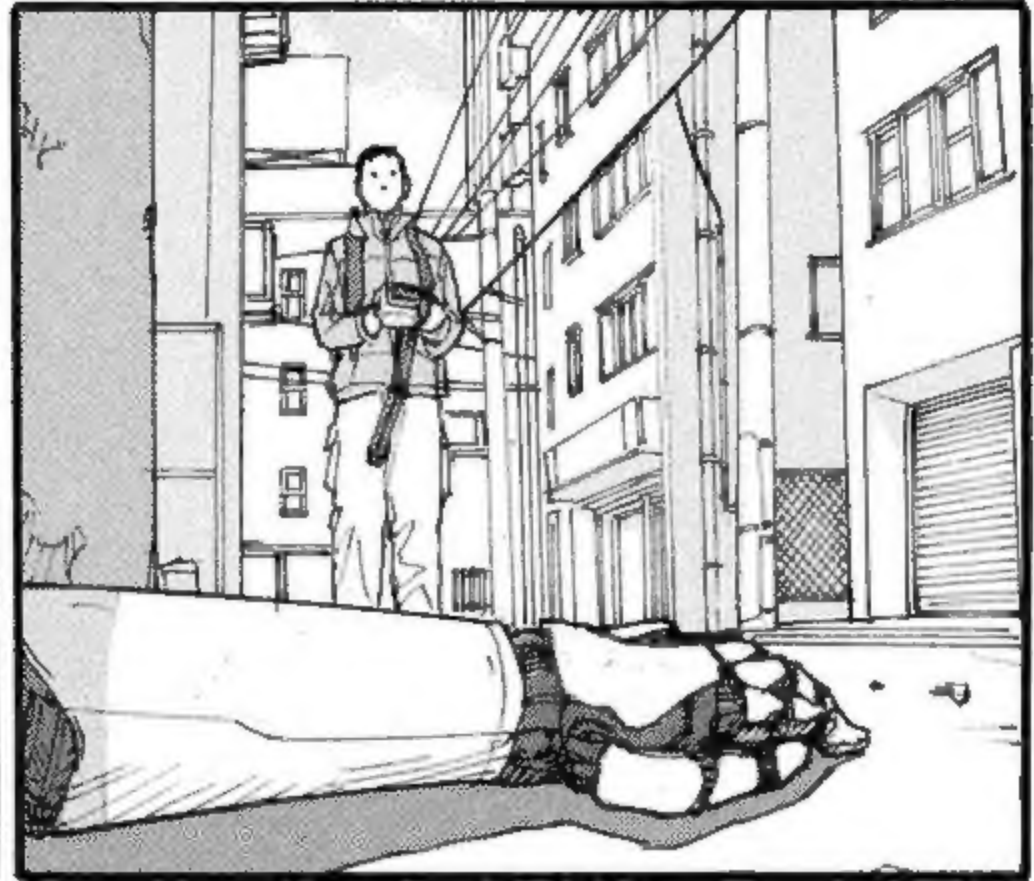
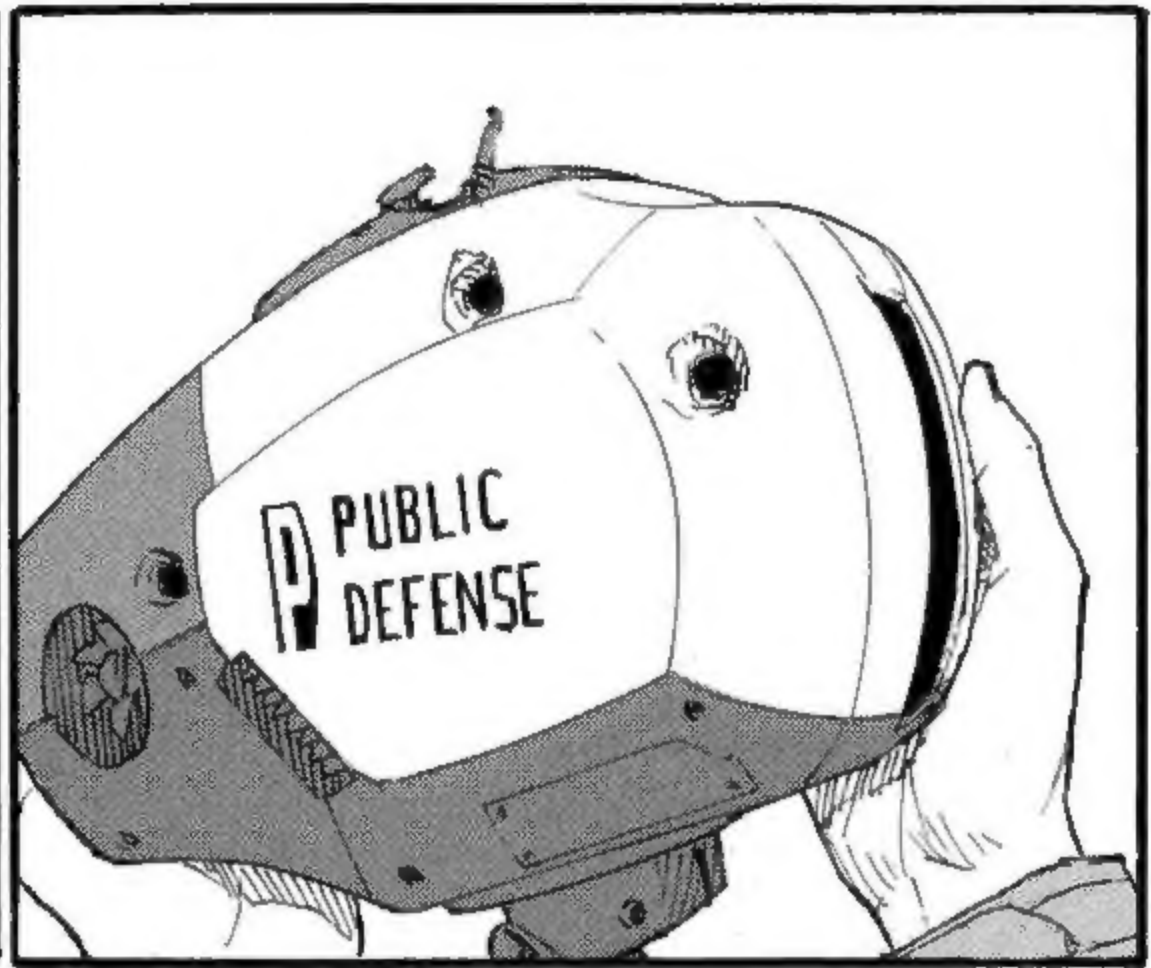
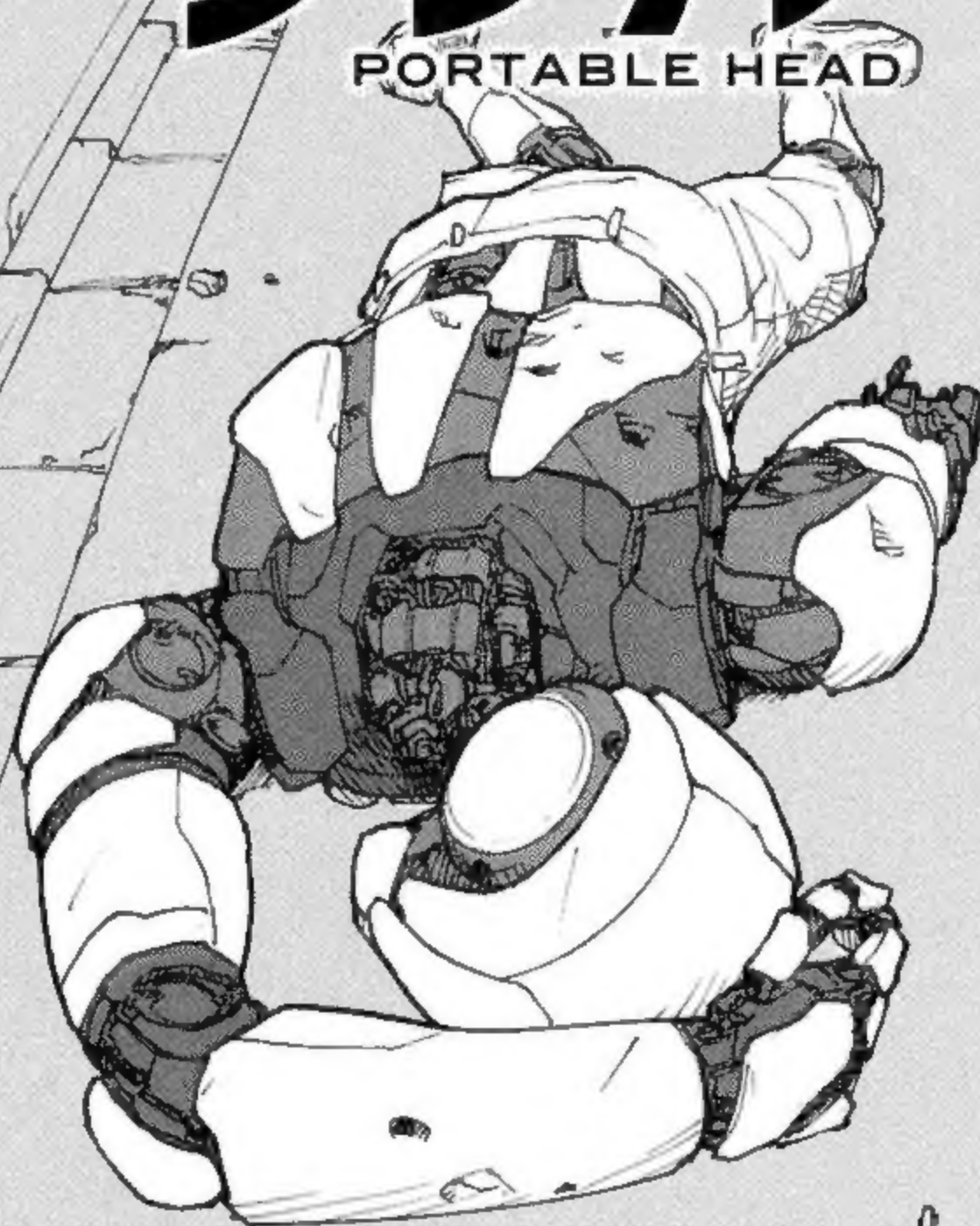
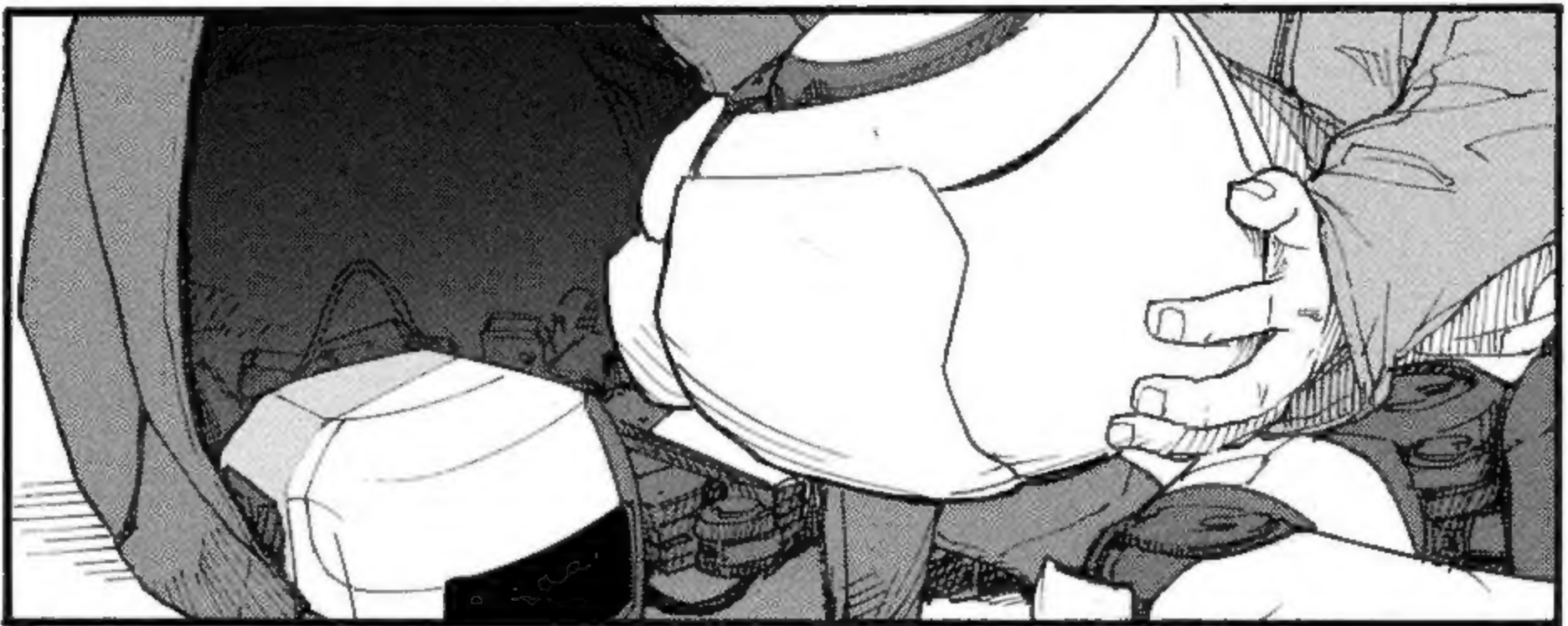
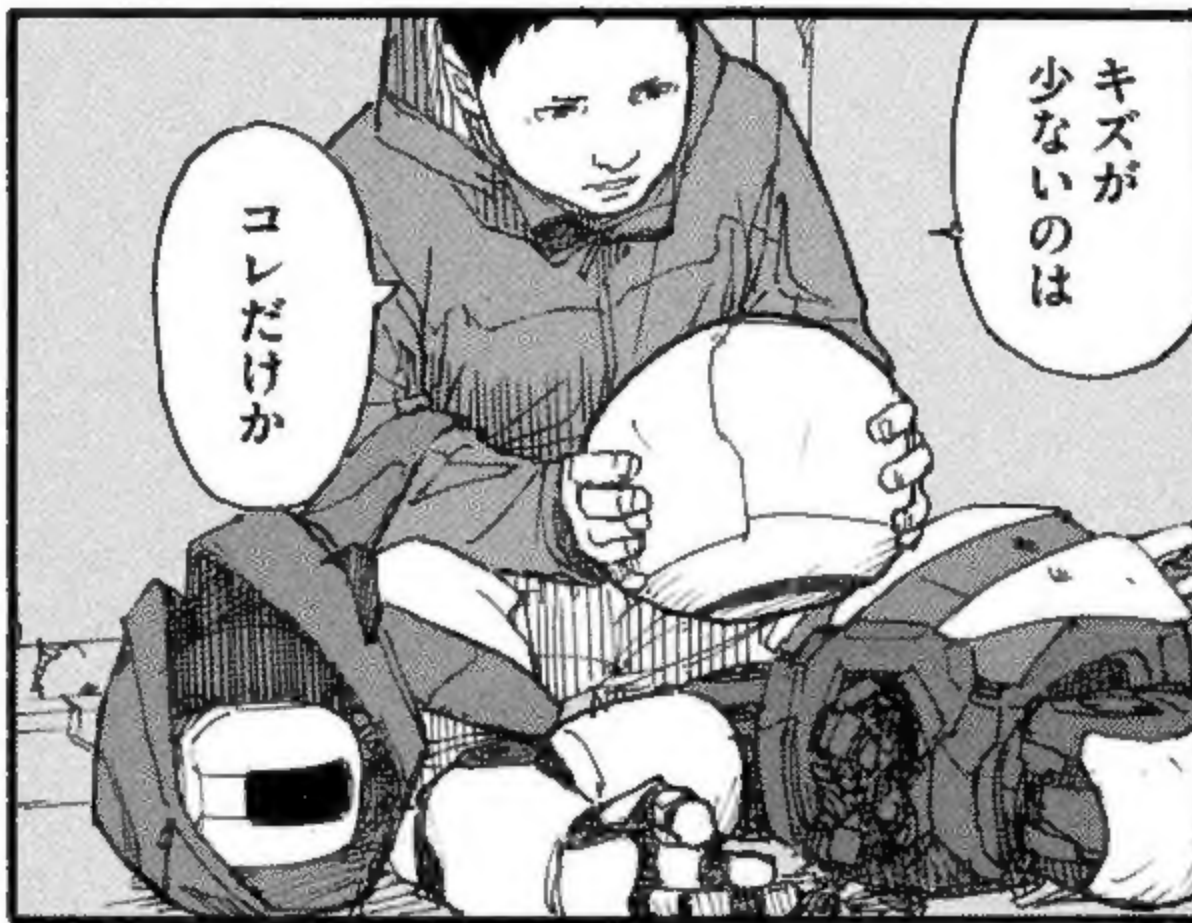
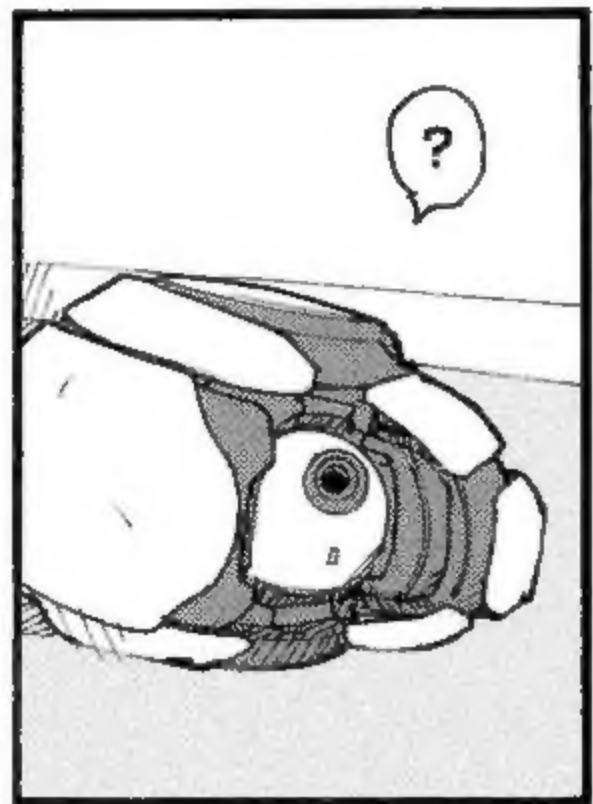
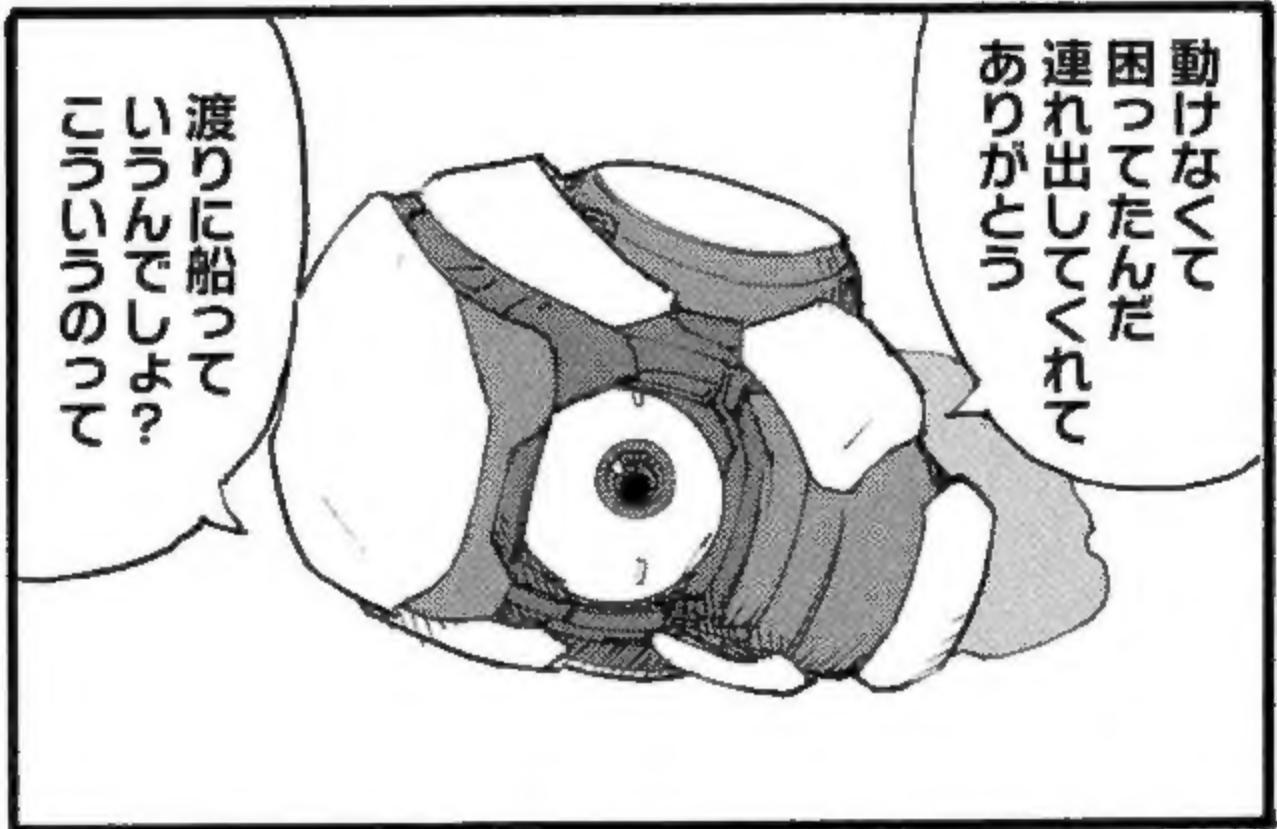
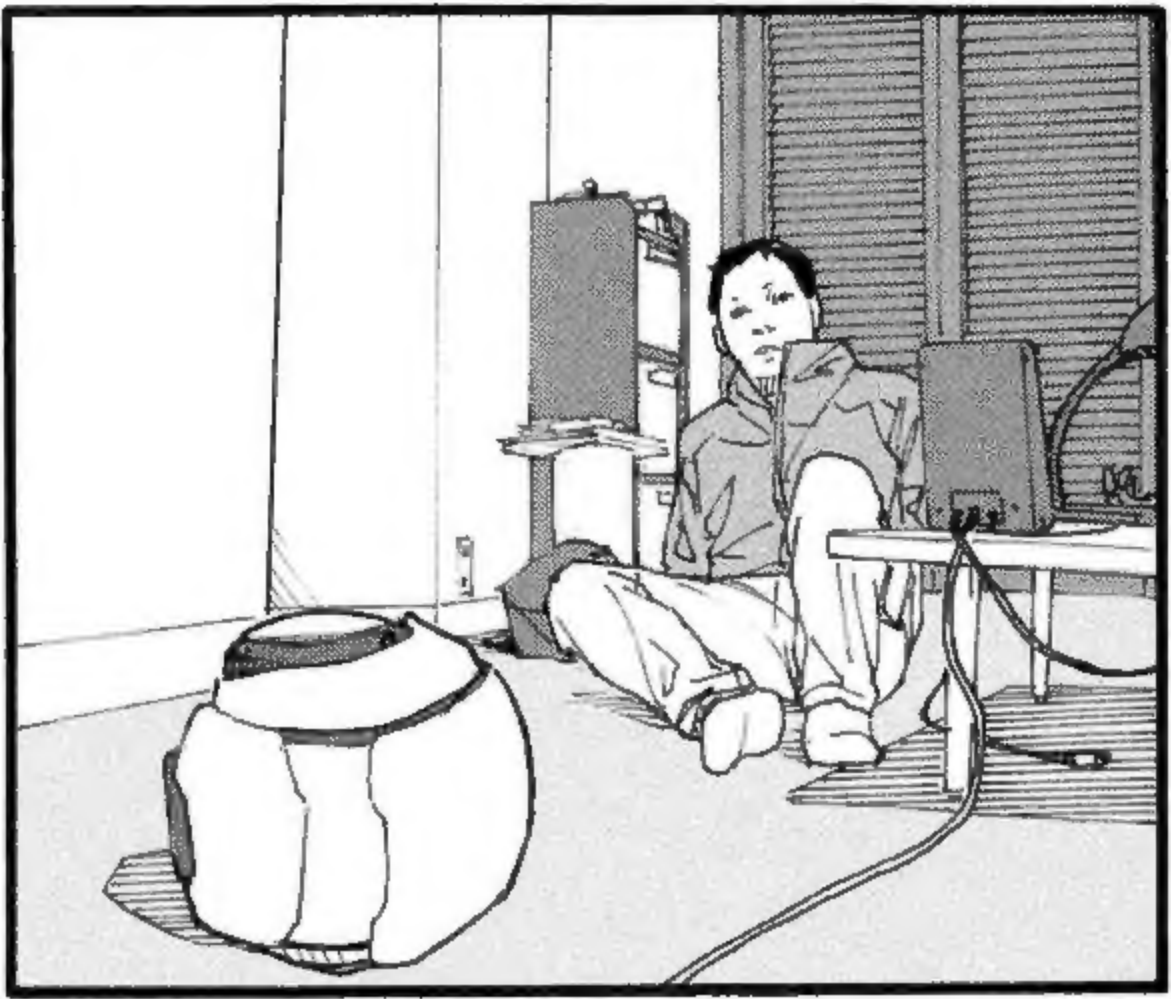
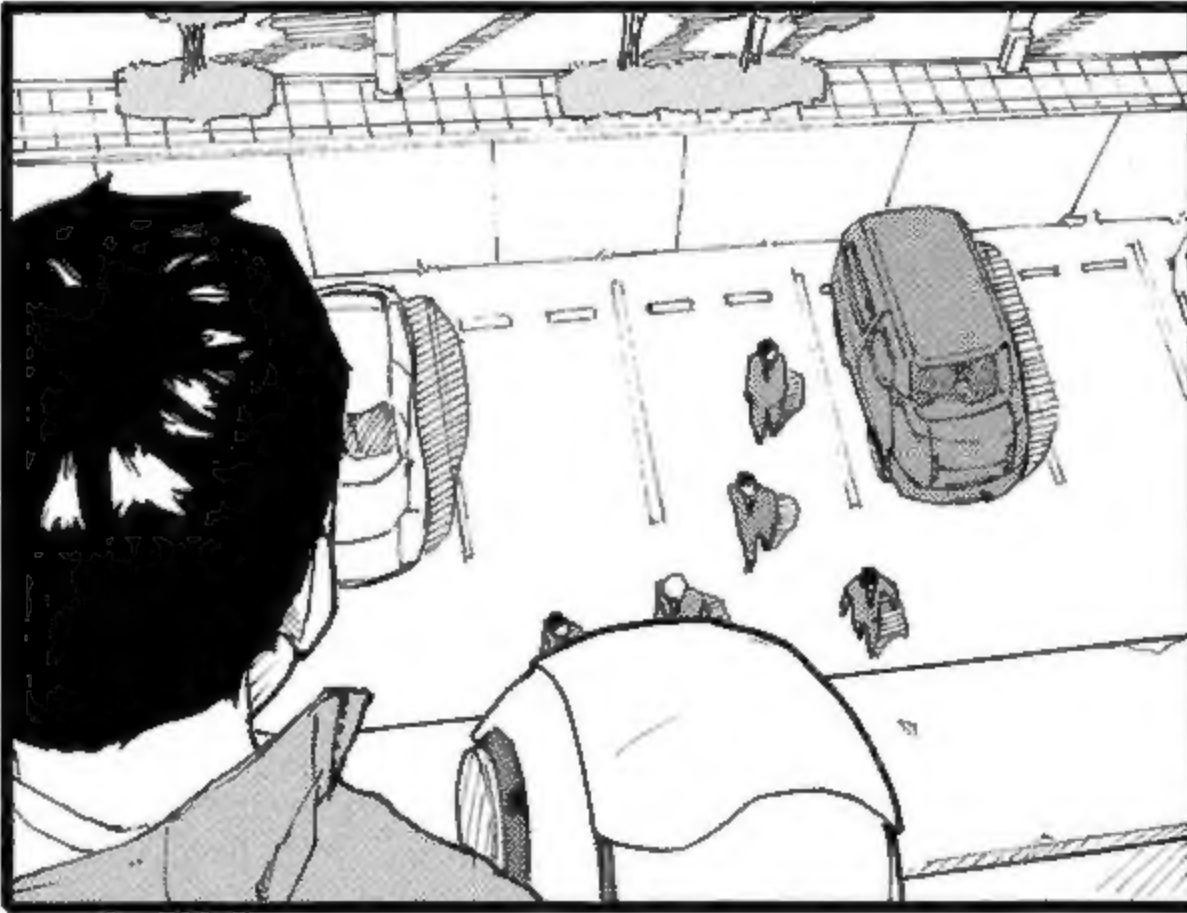
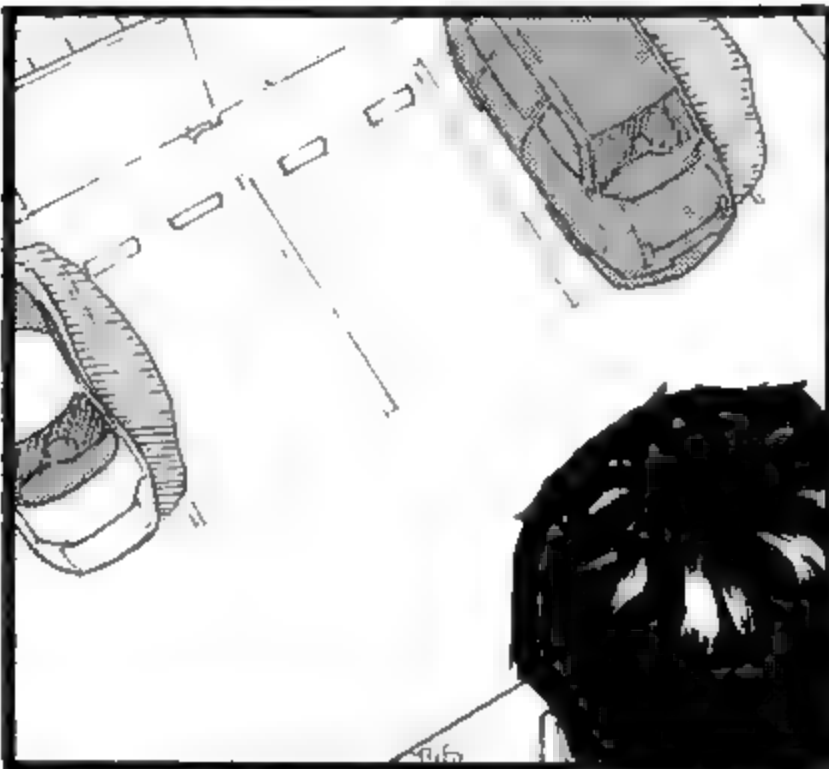
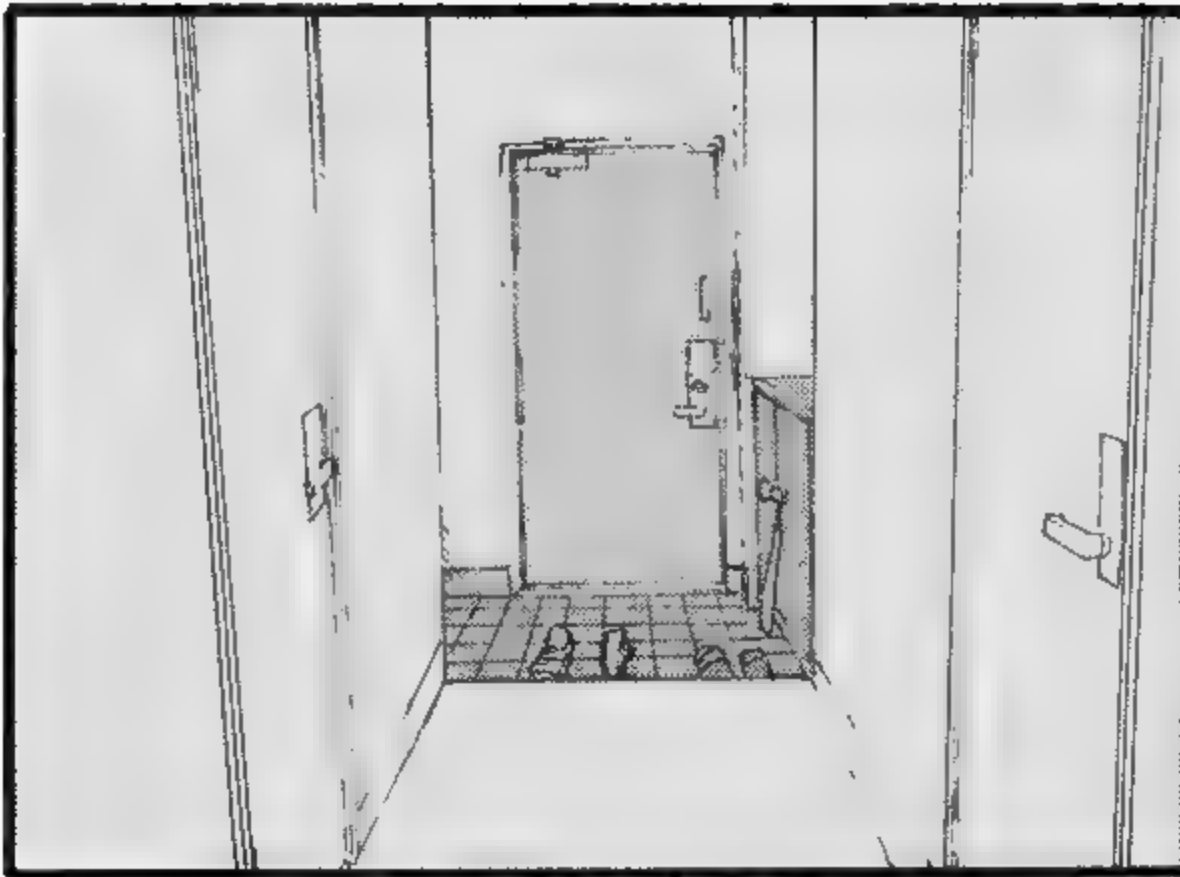
PORTABLE HEAD

自律制御のドローンが保安する街で。

物騒だな

1

★この漫画はフィクションです。実在の人物、団体名等とは関係ありません。

少年は故障品(ジャンク)を売って暮らす。

ロボット社会の
闇が覗く。
本格SFアクション読み切り
ポータブル・ヘッド
PORTABLE HEAD
MARUISHIKAKU Presents 丸伊四角

著者紹介 感情を持つヒト型ロボットの戦いを描いた『EMOTE』で2016年6月期モーニングゼロ【佳作】を受賞。モーニング本誌掲載は、受賞作以来2度目。

タ
タッ

キョロ

ガッ
シャ
ガッ
シャ

ガッ
シャ
ガッ
シャ

頭…のはずなんだけどな
カキーン

カキーン カキーン
カキーン

やぁ

うわっ！
わっ

ゴロン

ウハハッ
ビックリした!?

動けなくて困ってたんだ連れ出してくれてありがとう
渡りに船っていうんでしょ?こういうのって

……

?

困ったな…
生きてると売れないし壊すのも気が引けるし

ポータブル・ヘッド
PORTABLE HEAD

?
そっとね

ひっ
ニャーン!

ボクを襲ったヤツらだ…

……?どうしたんだ
……

え

ヤツらに追われてボロボロになったところをキミに拾われたんだけど
キミが拾ったのがバレてたみたい…

あの5人は初期ロットの高価なAIを集めて売り捌く非合法集団
手段は選ばない連中だ

あっそ
だったらヤツらに渡しちまうさ
もう遅いよ

キミを見て
ヤツらは
こう思ったはず

オレ達の獲物を
横どりしたのは
コイツだな…

ってね

バ
バキッ

カシャンッ
カチャ

!
わっ
ダッ
ちっ

好評発売中!!!

ぐあ

ハア
ハアッ

エレベーターがッ
動かない!

だッ
誰かッ!!

なんで誰も出てこないんだよ!?

通話
内線 全部屋

ヤツらのことだから
すでに管理人室を押さえてると思う

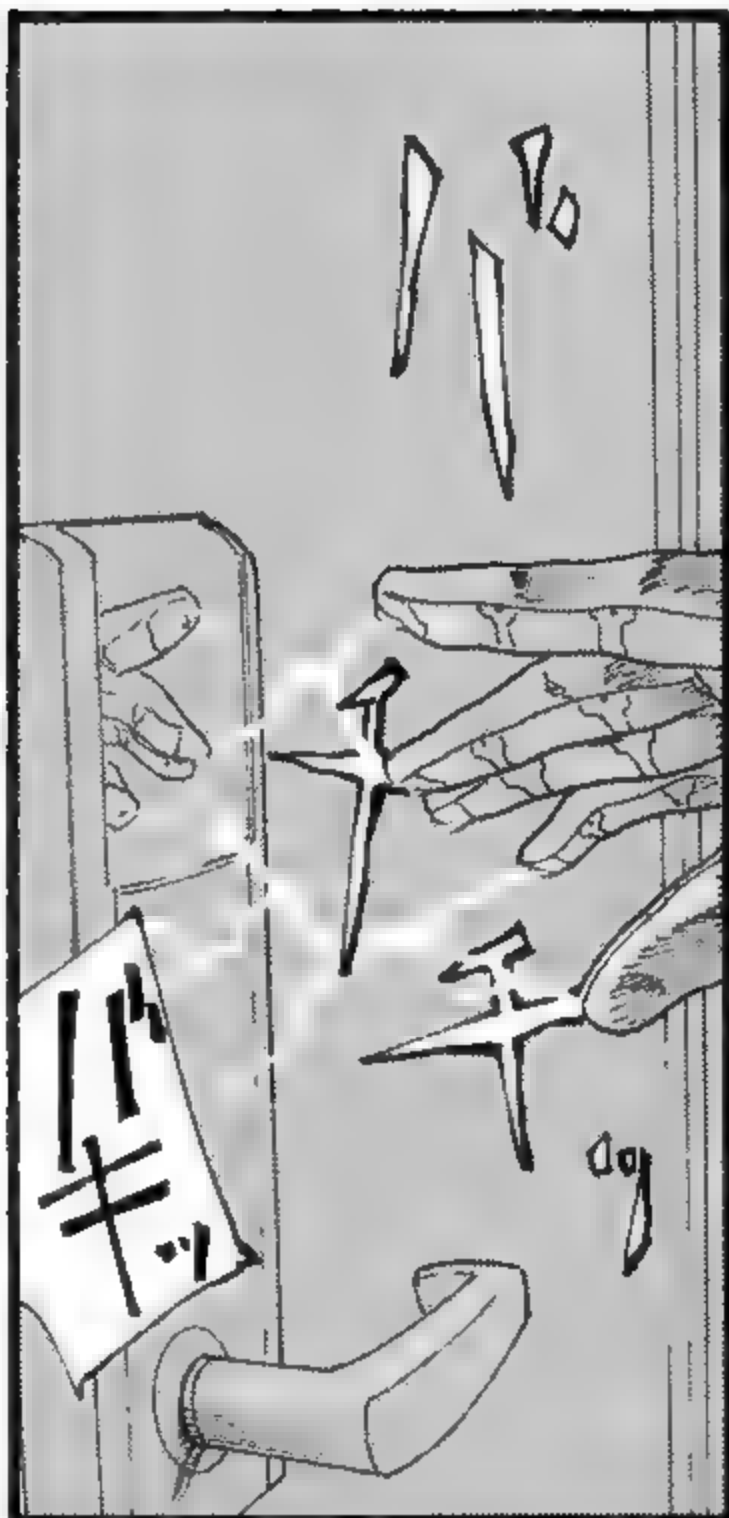
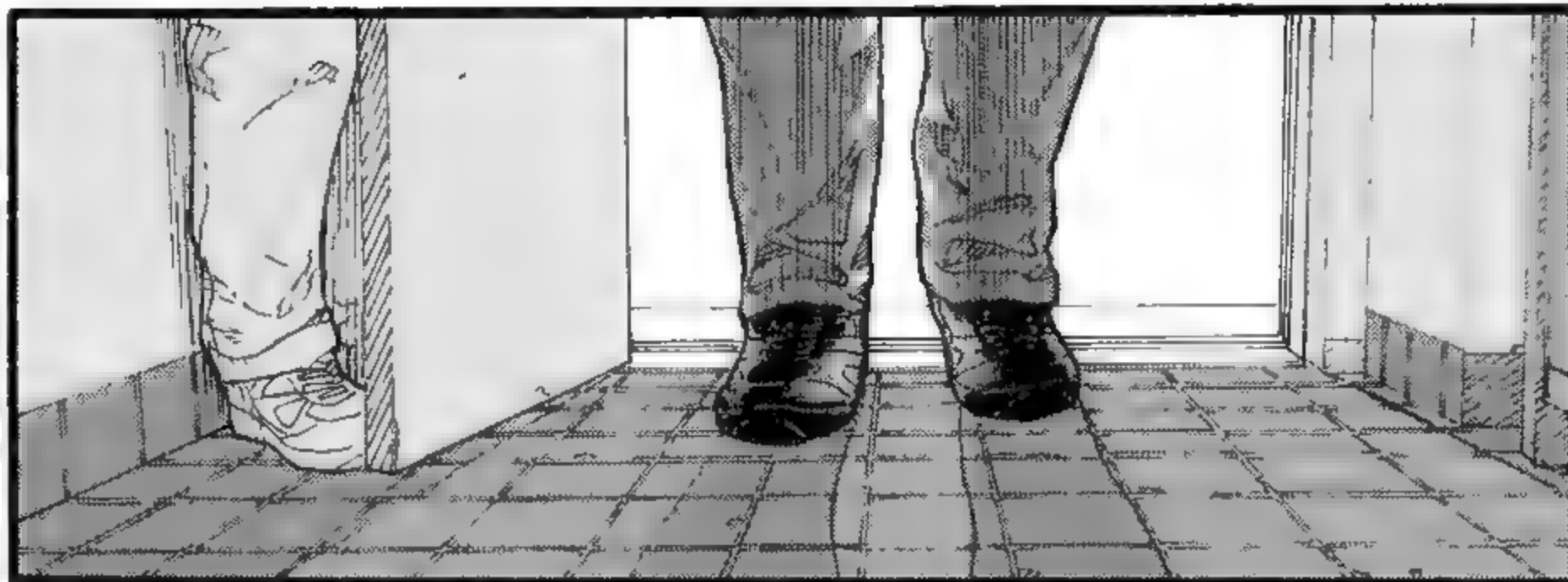
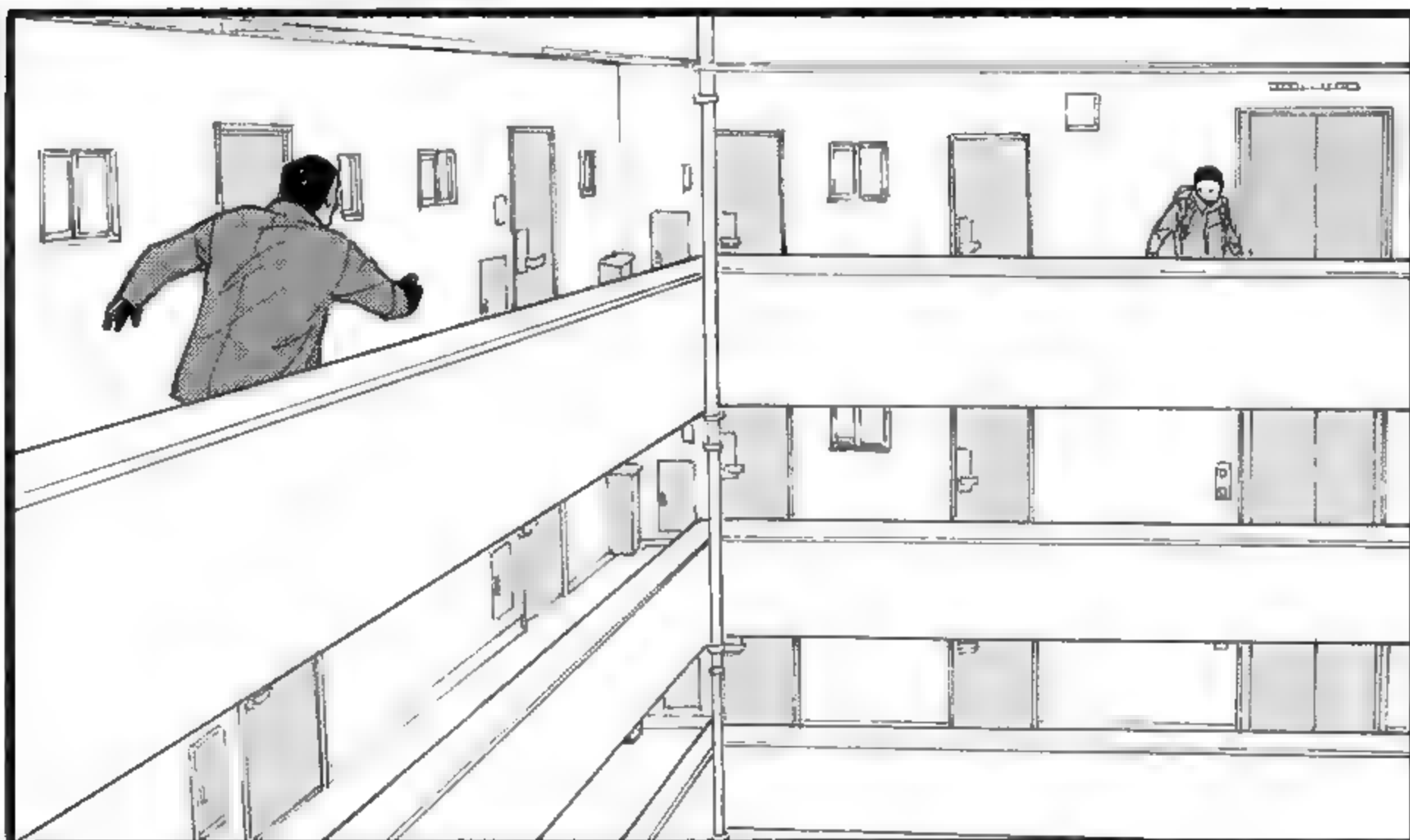
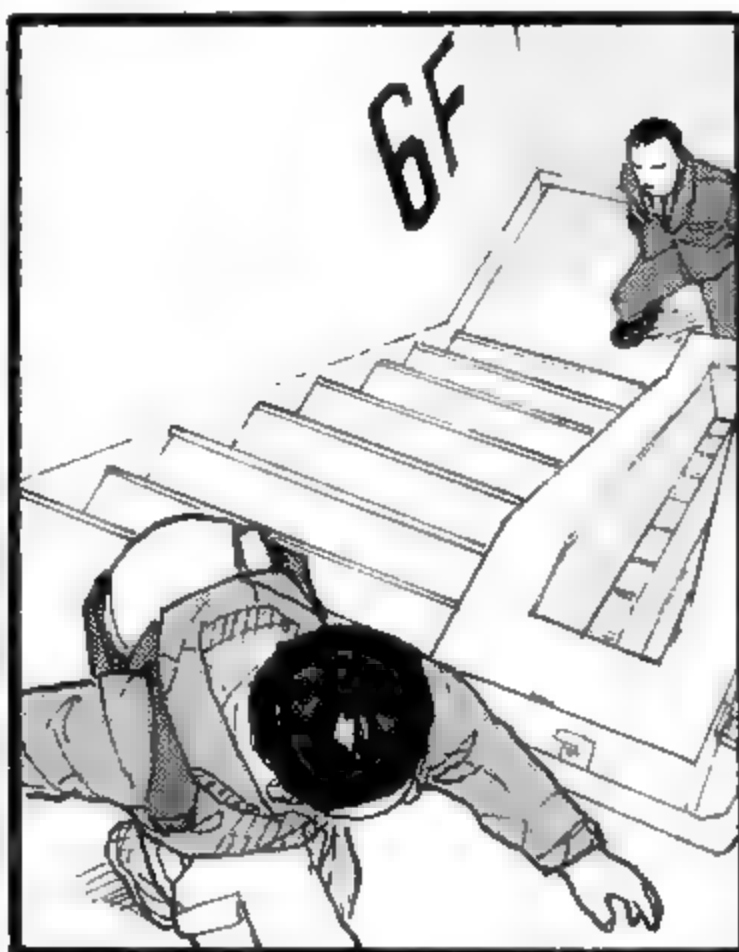
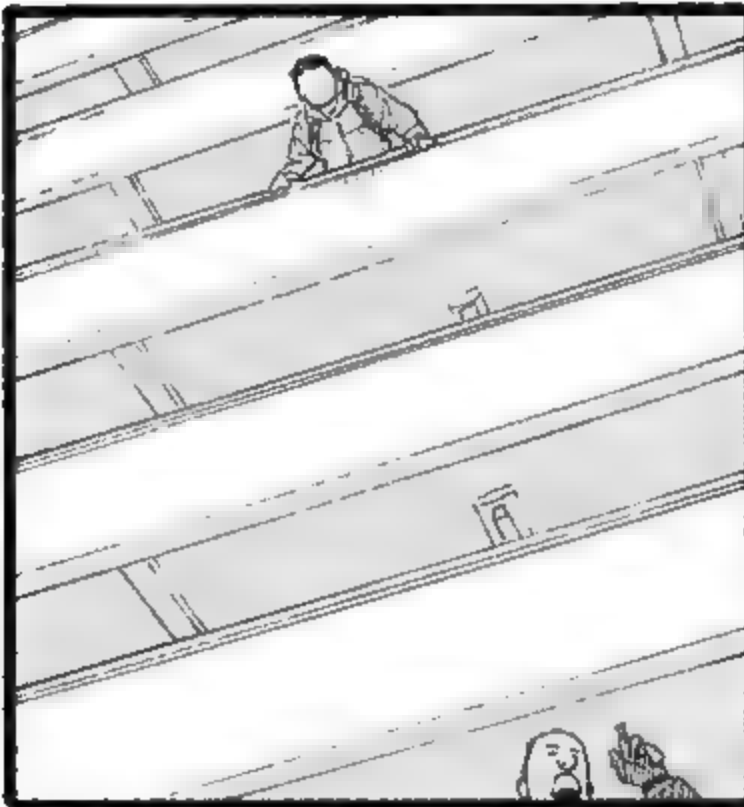
入居者の皆さんに
緊急連絡です

ただ今
当マンション内を
危険物を所持した少年が
走り回っています
警察の者が
対処しているので
許可が出るまでは
部屋にカギをかけ
外に出ないように――

管理人

!

くそッ

6F

勢いで持ち出しちまったけどッ
何やってんだよオレは!!
おぉ
速い速い

9F
うるせーっ!
ハァッ
ハァッ

下はダメか

もうっ

重い!!
ドラ
ドラ

行くぞッ
待った!

使えるモノがある!

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

カチッ

繋いだぞ！
もう行かなきゃ
ゴウン

PUBLIC DEFENSE

だ
ぐっ

ガシャン
パキ
く
やっ
やめろっ!!
そいつが狙いだろ!?
バキ
チ

バキャッ

屋上に行くんだ!

ダッ

くっ
タタタッ

焦るなよ

手負いを増やすと面倒だ

落ちついて
追い詰めるんだ

あんなコトできるならサッサと助けてくれよ!
かなりギリギリだったぜ!

外部のシステムを動かすには時間がかかるんだ
それに…

さっきの一撃でスタンガンのバッテリーが焼きついた
元々壊れかけてたから
もうスタンガンは使えない

だったらどうすんだよ!?

大丈夫
ボクに任せて

気軽に言いやがって!!

バンッ

ハァ
ハァ
着いたぞ
ハァ

カチッ
カチカチ
カチ
よし

そんじゃ
さっきみたいに
ボクは少しの間
何もできなく
なるから
時間稼ぎを
ヨロシク

ハア…
今度は
どのくらい
持ちこたえれば
いいんだ？
ゴロン

……

ふん――
!!

うわっ

動くな!!

……
そいつに何を吹き込まれたか知らないが

近づくな

我々は警察のAI処理班だ
バグを持ったAIを回収している
回収の直前にキミに持ち出されてしまったがね……

初期ロットのAIはバグを持つ割合が高い
そいつの思考システムにはバグがある

バグがあるようには思えなかったぞ

バグがあるAIは非常に厄介だ
巧妙に人間を唆す

キミがされたように

さあ
わかっただろう?
言うことを聞けばキミのことは処罰しない

そいつを渡してくれ

……
回収されたAーはどうなる？

…そいつは危険だ
おそらく処分されるだろう
別にかまわんだろ？人間じゃないんだ

こいつ…
ハッタリだ！

間に合って
よかった
ドローンの
相互ネットワークを
通じて近くの
ドローン達を
集めた
撃て

ドササ

ウゥ
ヴゥウゥウゥ

ブウウーー

くっ

2人なら、なんだってやれる気がする。

……

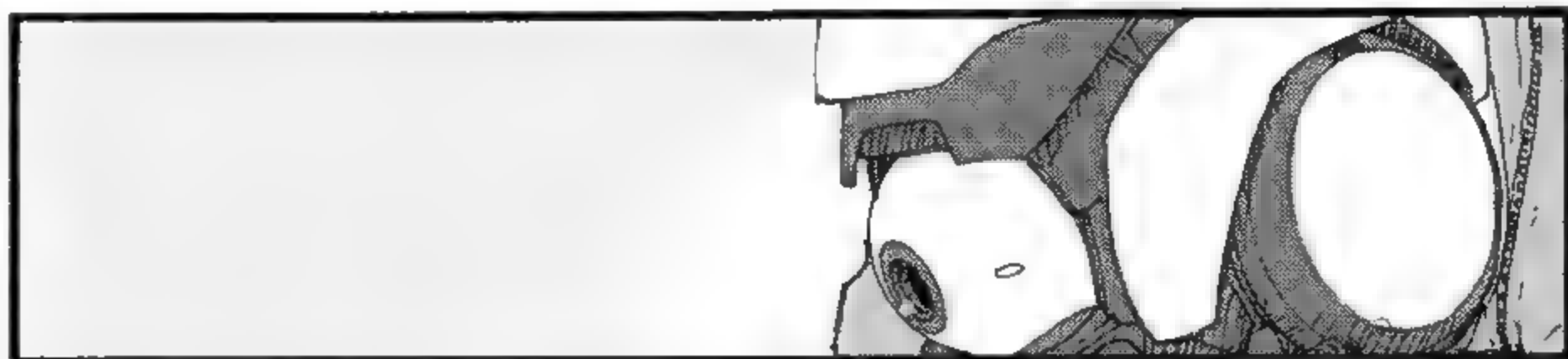
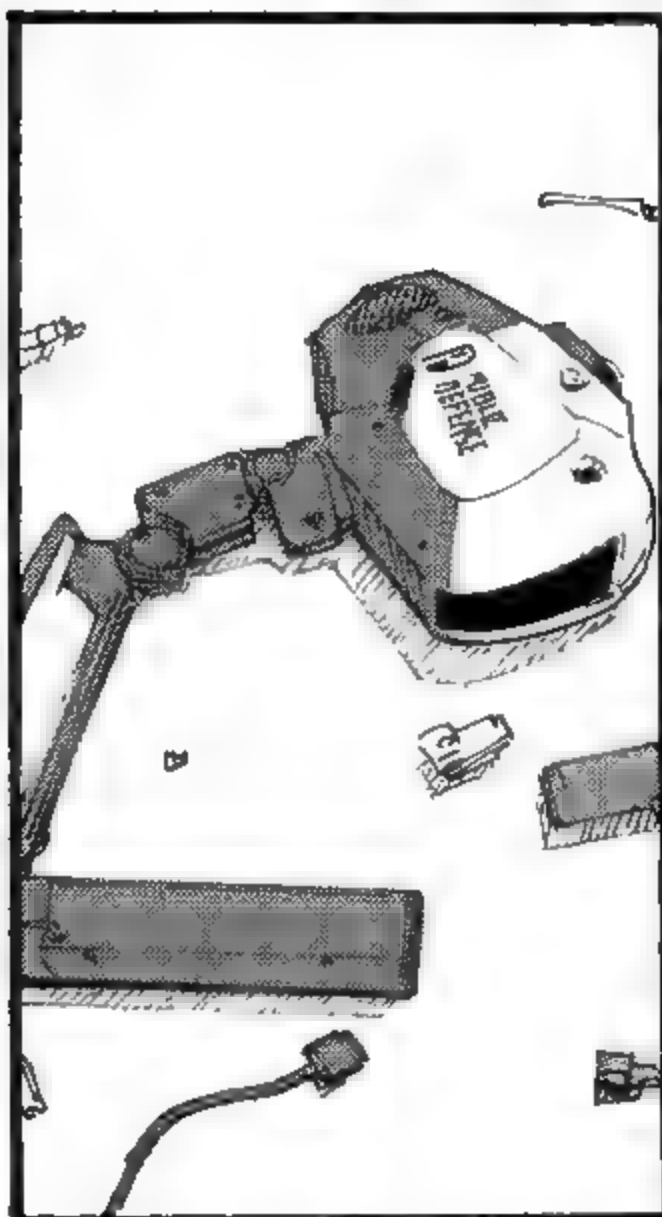
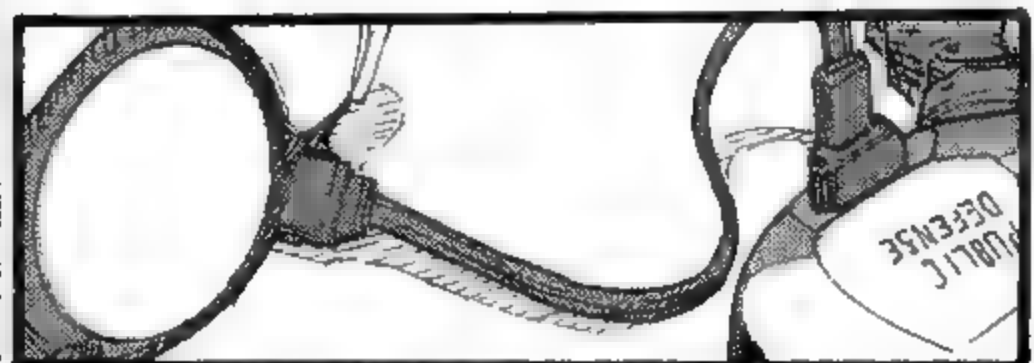
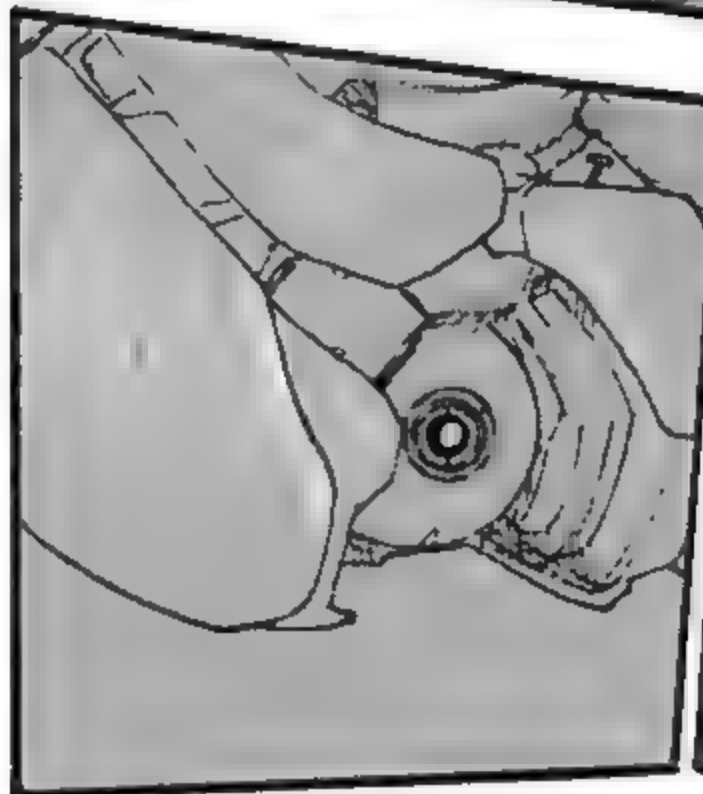
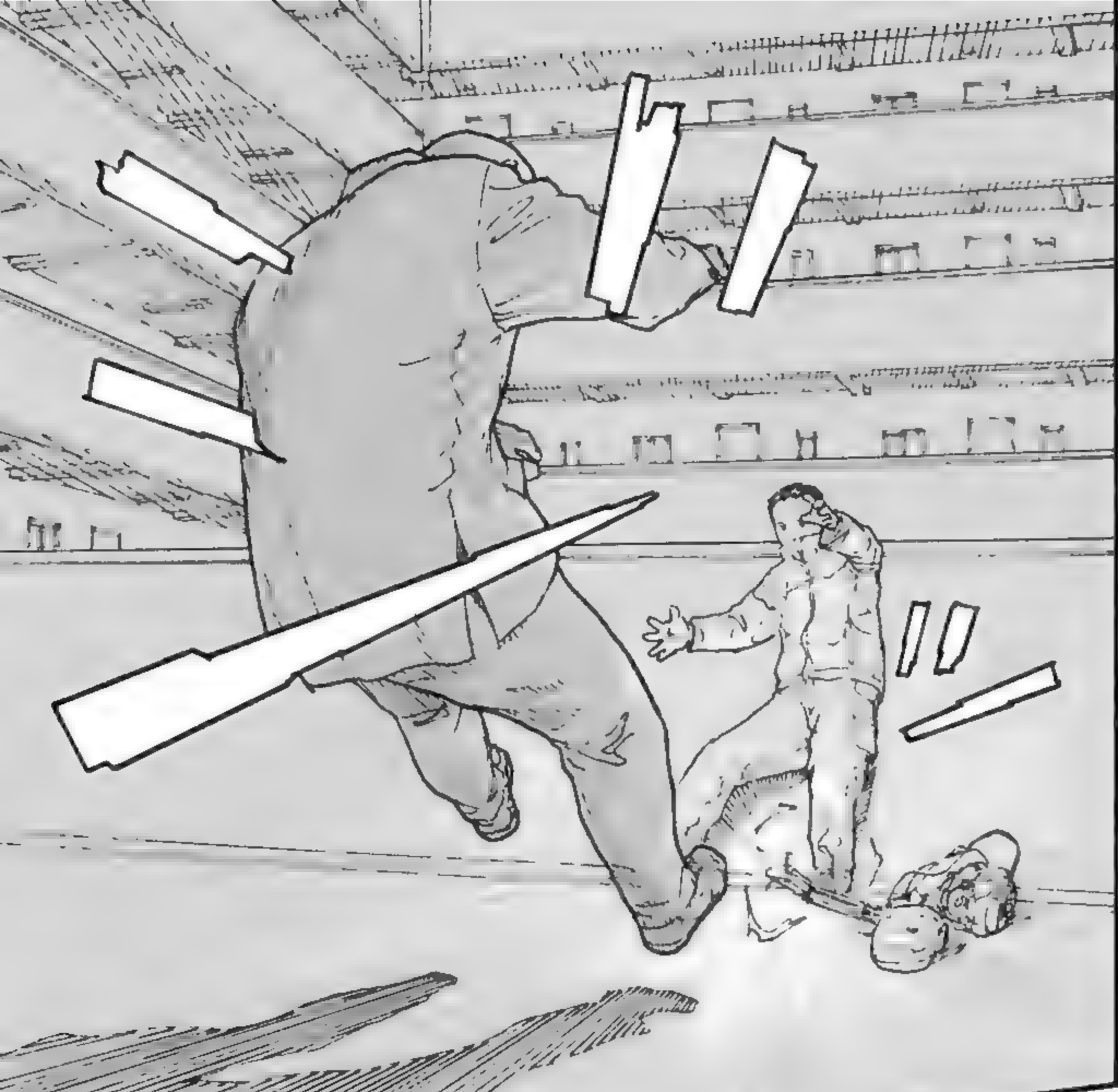
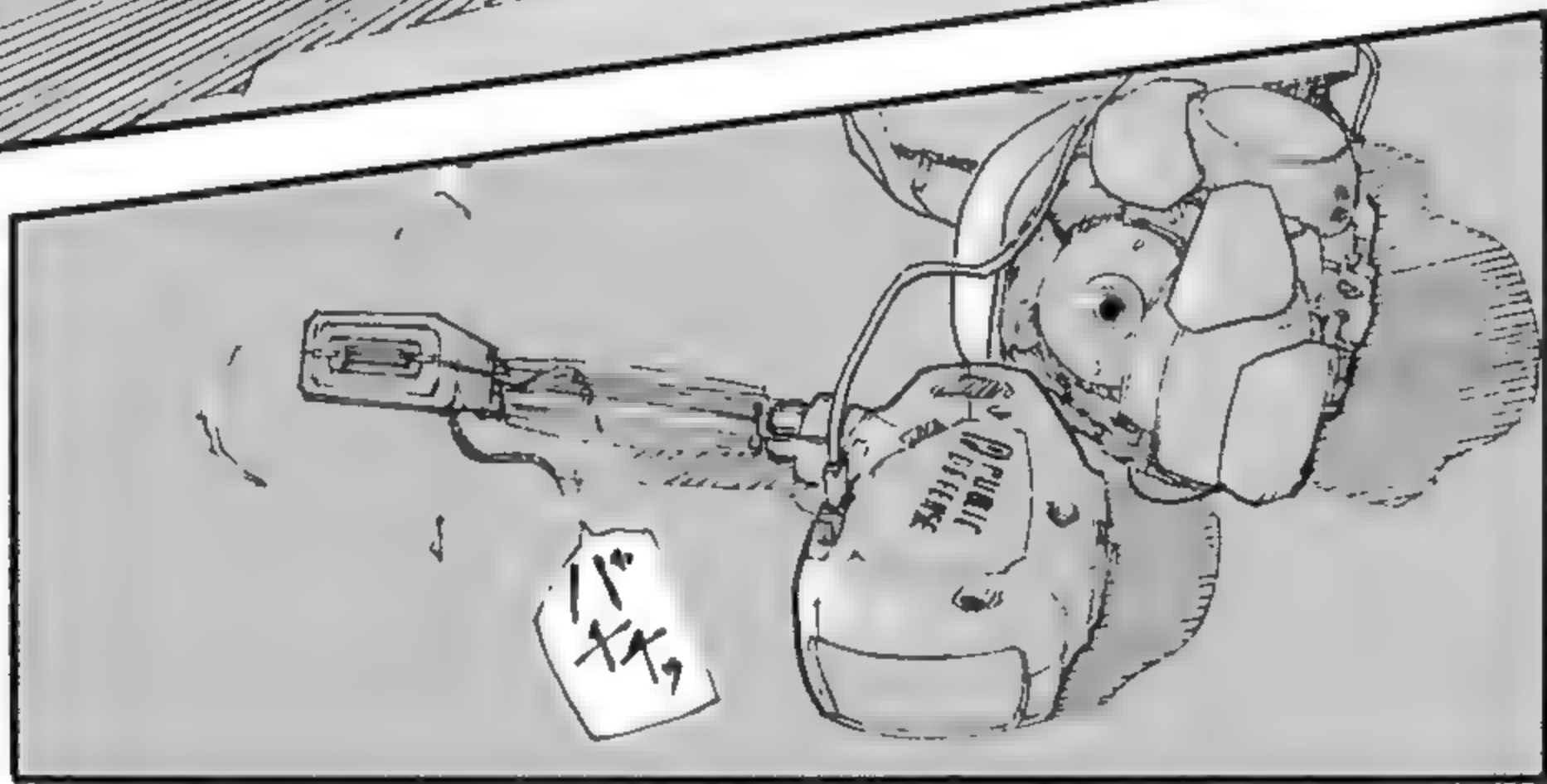
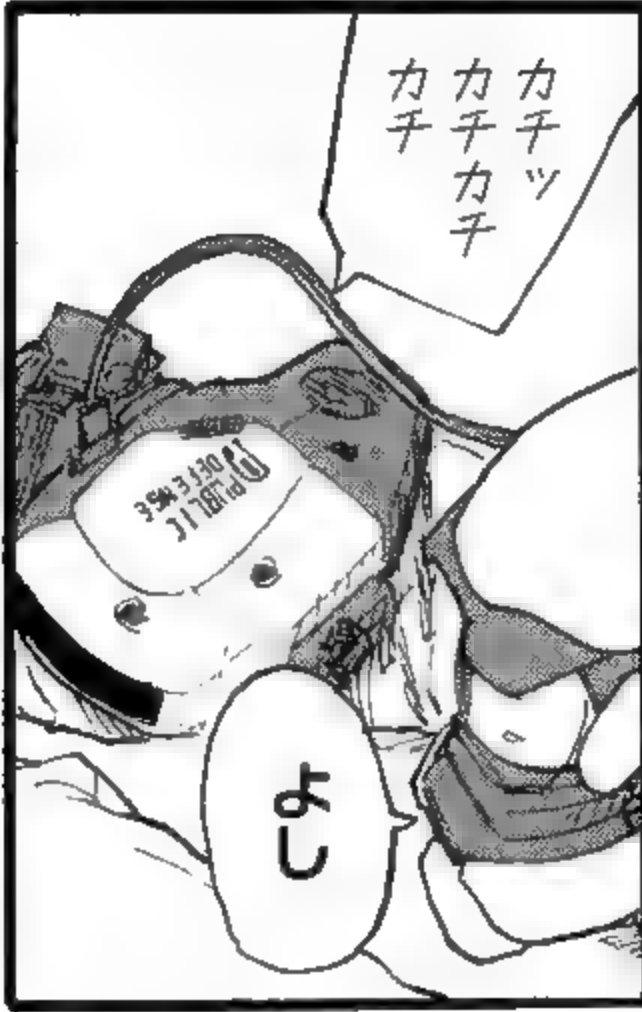
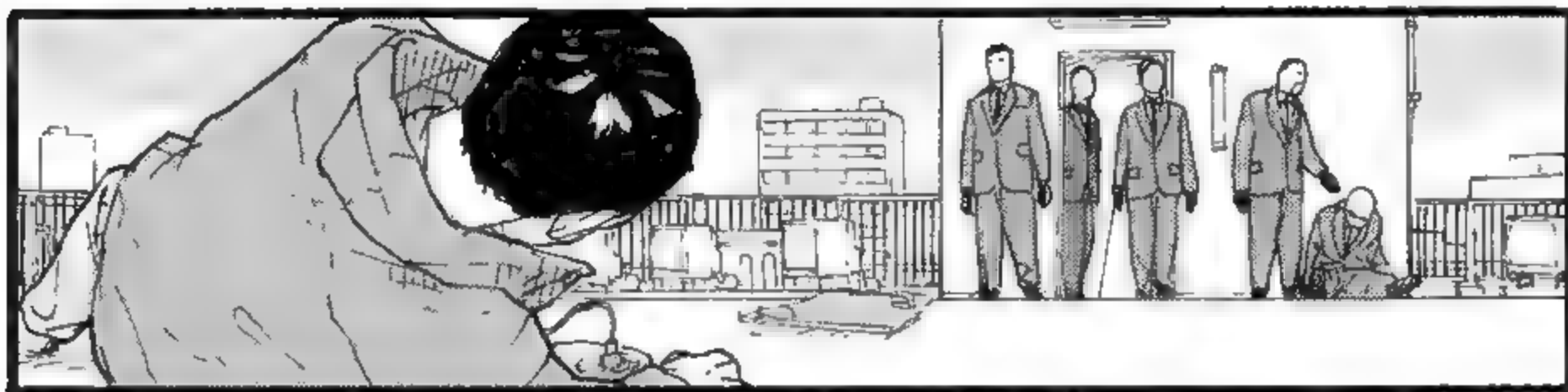
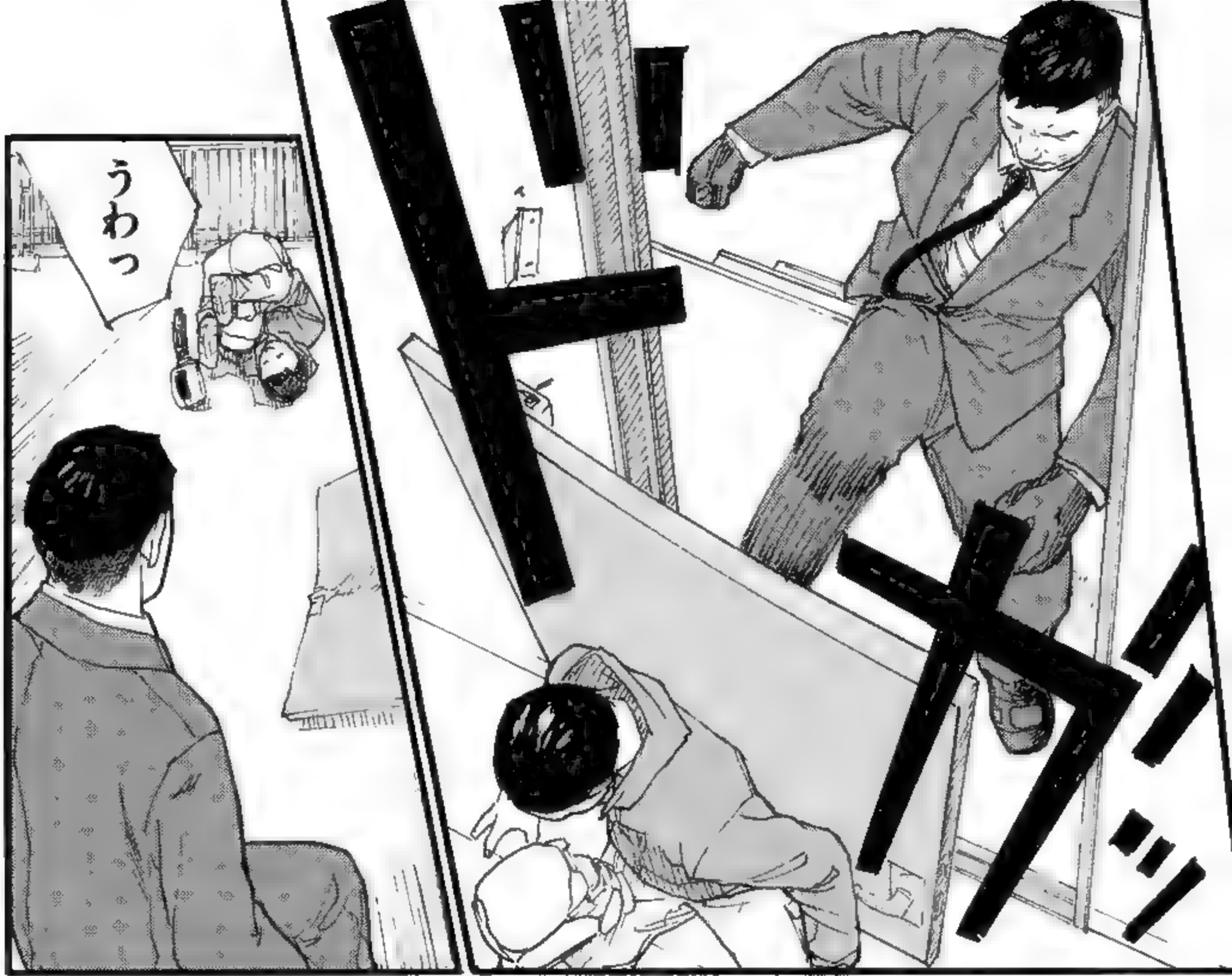
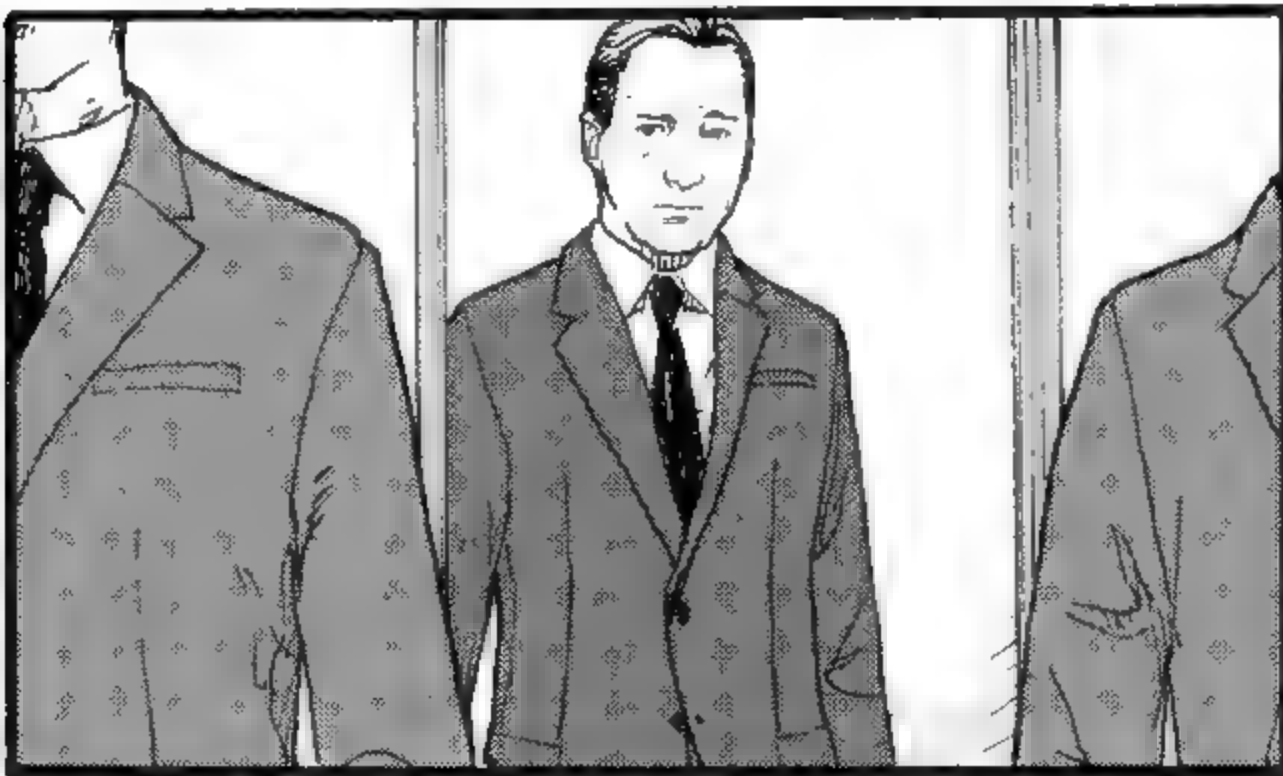
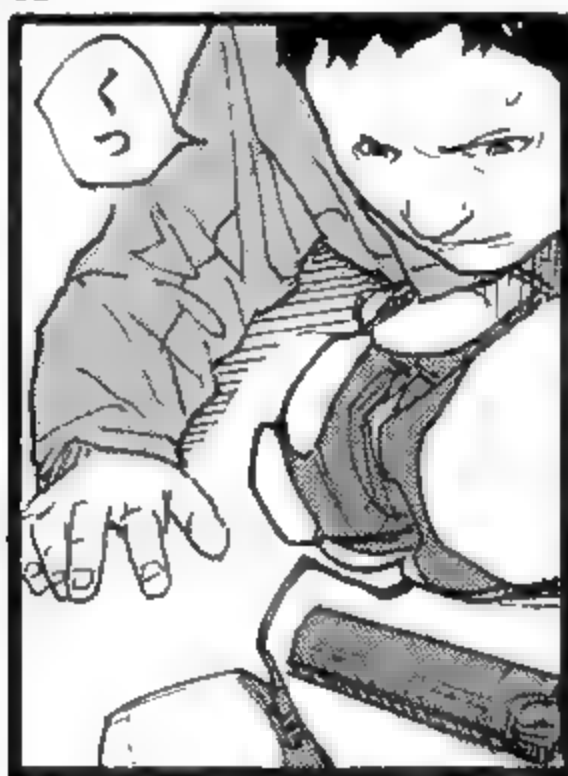
こいつらどうする?

ドローンの防犯用ネットワークに繋いだ時ついでに本物の警察に通報しといたよ

お前けっこう役に立つな

でしょ

身体直してやろうか?

いいの!?

ポータブル・ヘッド/END
丸伊四角氏の次回作にご期待ください!